

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

冬は、一等星の数が一番多い季節です。その一等星を結んでできる冬の大三角は有名ですが、その他にも、冬のダイヤモンド、ウィンターWというものもあります。最近では明るく赤い火星も仲間入りし、にぎやかな星空になっています。

今年ではうさぎ年ですが、うさぎ座があるのはご存じでしょうか。冬の王者オリオン座の足の下にあります。今年では、かわいいうさぎ座をさがしてみるのはいかがでしょうか。

(b y 倉渕小あおぞら)

# くらぶちこども天文台

## 2023★2月の星空

暦の上では春でも、寒波が厳しい2月がやってきました。明るい星も多く、バレンタインデーの星空デートもオススメな時期。しかし、星空を楽しむ時は長く見るのがコツです。じつは、人間の眼は暗闇になれるまで（暗順応といいます）15分～30分ほどかかるんです。しっかり眼をならして長く楽しめるよう、暖かい服装で遊びに来てくださいね！



開館時間：15：00～21：30

☆ 2月の見頃の時間は18：30ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# 今月の星座

北

西



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

誕生星座は、【おうし座】【ふたご座】が見ごろになり、春の星座である【かに座】や【しし座】もそれに続いて高く昇るころになります。また、火星が見頃で、夕方であればまだまだ木星も楽しめる時期です。北を示す【カシオペア座】が低くなり、【北斗七星】が昇ってくるので【北極星】を探しやすく、やはり春の訪れを感じる空になりました！

# 星空トピックス 『二度と戻らない君』

なんと2月は彗星が見れるチャンスなんです！そんな彗星君の名は…

## ◇ ZTF彗星 『C/2022 E3』

名前の由来は『Zwicky Transient Facility』という、カルフォルニア

のパロマー天文台にある天体検出システムの総称です。またCから始まる番号は、発見された彗星を識別するためのもので、『彗星の種類

(Cはまだ発見されて間もないものや長周期、放物線軌道を持つものにつ

アルファベットをふったもので、数字と間違えやすい『j』と『z』は除外されている+順番)』という意味があり、『C/2022E3』からは

『長周期彗星/2022年の3月前半に発見された3番目の彗星』ということがわかります。そして、この彗星は長周期彗星ということから前回

地球に接近したのは

5万年前とのこと。

またその後の研究か

ら今回以降は二度と

戻ってこない軌道の

彗星ともいわれてい

ます。奇跡的に出会

えた宇宙の神秘を見るチャンスが到来中！ぜひ、当館でご覧ください！

